

問1 日本の古代文化における「土偶」と「はにわ」の違いについて、時代背景と目的の観点から説明したものとして正しいものはどれですか。

(2026年 千葉県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 土偶は権力者の死を悼むために古墳の内部に納められたが、はにわは狩猟の成功を願って森の入り口に置かれた。 | 2. 土偶は写実的な人物像として奈良時代に完成したが、はにわは縄文時代に土器の蓋として実用的に使われていた。 | 3. 土偶は弥生時代に大陸から伝わった青銅器の一種であるが、はにわは飛鳥時代に仏教とともに伝わった石像の技術で作られた。 | 4. 土偶は縄文時代に作られ、豊穣や魔除けを祈る呪術的な道具であったが、はにわは古墳時代に作られ、古墳を飾り立てるためのものであった。 |
|--|--|--|---|

問2 紀元前2000年ごろ、世界でインダス文明が栄えていた時期の日本列島における生活の様子を説明した文として、最も適切なものはどれですか。

(2016年 愛知県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 薄手で硬い赤褐色の土器を用いて食料を保存し、大規模な水田での稲作を中心とした生活を送っていた | 2. 土器はまだ作られておらず、ナウマンゾウなどの大型の獲物を追いつまねながら移動して生活していた | 3. 金属器が伝来して武器や祭祀の道具として使われ、有力な王を葬るための巨大な前方後円墳が築かれた | 4. 表面に縄の模様がついた厚手の土器を用いて煮炊きを行い、地面を掘り下げて床を作った住居に住んでいた |
|---|---|---|---|

問3 縄文時代の遺跡からは、女性をかたどったとされる土偶など、当時の精神文化を反映した遺物が多く発見されています。これらの遺物が作られた目的や背景として最も適切な説明を選びなさい。

(2024年 熊本県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------------------------|---|-------------------------------------|------------------------------------|
| 1. 大陸との交易において、有力者が自分の富や権力を誇示するために作られた | 2. 身分の高い人物が亡くなった際、その墓である古墳に副葬品として納めるために作られた | 3. 自然の恵みに感謝し、食べ物の豊かさや安産などを祈るために作られた | 4. 稲作が普及し、収穫した米を保存するためのまじないとして作られた |
|---------------------------------------|---|-------------------------------------|------------------------------------|

問4 縄文時代において、人々が定住生活を送る中で作り出した遺物のうち、表面に縄目の文様が見られることが多く、食物を煮たり保存したりするために活用された道具の名称とその特徴として適切なものはどれですか。

(2024年 熊本県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------------------------|----------------------------|-------------------------------|-------------------------|
| 1. 薄手で赤褐色をしており、文様が少なく実用的な弥生土器 | 2. 厚手で黒褐色をしており、低温で焼かれた縄文土器 | 3. 古墳の頂上や周囲に並べられた、人物や馬の形をした埴輪 | 4. 高温で焼かれた灰色で硬い、貯蔵用の須恵器 |
|-------------------------------|----------------------------|-------------------------------|-------------------------|

問5 約1万年前に地球の温暖化が進んで海面が上昇し、日本列島が形成された時期の生活の様子として、最も適切な説明はどれですか。

(2022年 山口県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 地面を掘り下げた竪穴住居に住み、弓矢を用いた狩猟や木の実の採集、漁を中心とした生活を営んでいた。 | 2. 各地で大規模な灌漑施設が整えられ、太陽暦を用いて農作業の時期を管理する生活が始まった。 | 3. 強力な支配者が現れ、自らの権威を示すために巨大な古墳を築き、その周囲に埴輪を並べるようになった。 | 4. 大陸から伝わった稲作が本格的に広まり、収穫した米を保存するために高床倉庫が作られるようになった。 |
|---|--|---|---|

問6 北海道やその周辺地域において、樹皮を加工した繊維で織られた「アットゥシ」と呼ばれる伝統的な衣服や、独自のアイヌ語といった文化を継承してきた、法律によって日本の先住民族と明記されている人々を何と呼びますか。

(2026年 埼玉県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|----------|---------|--------|
| 1. 大和民族 | 2. アイヌ民族 | 3. 琉球民族 | 4. 渡来人 |
|---------|----------|---------|--------|

問7 縄文時代の人々が、食物の豊作や子孫の繁栄、あるいは病気や怪我の治癒などを願うための信仰として用いた、女性をかたどった土製の像を何と呼びますか。

(2023年 香川県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------|-------|-------|--------|
| 1. 銅鐸 | 2. 埴輪 | 3. 土偶 | 4. 石包丁 |
|-------|-------|-------|--------|

問8 縄文時代に作られた、まじないや豊かな収穫、安産などを祈るために用いられたとされる、人や動物をかたどった土製品を何といいますか。

(2019年 山形県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------|-------|--------|--------|
| 1. 埴輪 | 2. 土偶 | 3. 石包丁 | 4. 青銅器 |
|-------|-------|--------|--------|

問9 青森県にある三内丸山遺跡の特徴を説明した新聞記事において、この遺跡が「縄文時代の生活観を大きく変えた」とされる理由として、当時の人々の暮らしの様子を正しく説明しているものはどれか。

(2025年 北海道公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 打製石器を用いてナウマン象やヘラジカなどの大型動物を追いつまねながら、移動生活を繰り返していた。 | 2. 本格的な稲作が始まり、食料を蓄えるための高床倉庫や、周囲を堀で囲んだ環濠集落が形成された。 | 3. 青銅器や鉄器などの金属器が普及し、身分の差が生まれるとともに大規模なクニ同士の争いが起きた。 | 4. 大型掘立柱建物跡や多数の竪穴住居が見つかり、長期間にわたる大規模な定住生活が行われていた。 |
|---|--|---|--|

問10 三内丸山遺跡の調査結果から推測される、縄文文化の生活や社会の様子について正しく説明しているものはどれですか。

(2024年 福島県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 大規模な灌漑設備を用いた水田稲作が普及し、食料を蓄えるための高床倉庫が主流となった。 | 2. 豊かな自然環境を背景に、狩猟・採集・漁労を行いながら大規模な定住生活を営んでいた。 | 3. 前方後円墳などの巨大な墳墓が築かれ、広域を支配する強力な王権が誕生していた。 | 4. 大陸から青銅器や鉄器が伝わり、武器や祭具として使用されることで集落間の争いが激化した。 |
|---|--|---|--|

問11 縄文時代における人々の生活環境の変化と、道具の使用に関する説明として最も適切なものはどれですか。

(2016年 富山県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 大陸から稲作が伝来したことで、収穫した穀物を大量に貯蔵するための薄くて赤褐色の土器が広く普及した。 | 2. 氷河期の影響で大型の獣を追う移動生活が中心となり、獲物を仕留めるために磨製石器が初めて登場した。 | 3. 有力な首長が各地に出現し、集落を守るための環濠や、身分を象徴する豪華な副葬品としての土器が作られた。 | 4. 気候が温暖になり動植物の食料が豊富になったことで定住が進み、食料の加工や保存のために土器が作られた。 |
|--|---|---|---|

問12 縄文時代に作られた、人間をかたどった特徴的な土製品である「土偶」について、この道具が作られた主な目的として最も適切なものを次の中から選びなさい。

(2024年 鹿児島県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------------------------|-------------------------------------|--|----------------------------------|
| 1. 古墳の周囲に並べ、死者の霊を慰めたり境界を示したりするために作られた | 2. 大陸から伝わった稲作の技術を広めるための儀式的道具として作られた | 3. 食料を保存したり、煮炊きを行ったりするための日常的な容器として作られた | 4. 豊かな収穫や安産などを祈るための、信仰の道具として作られた |
|---------------------------------------|-------------------------------------|--|----------------------------------|